

花き産業に重点を置いたビジネスモデル基礎調査

委託元：田原市

目的

「花」を活用した加工・販売・流通・6次産業化から生み出される製品やサービスの可能性を調査し、「花」のバリューチェーンの担い手(異業種含む)からビジネスモデルを発掘し、それを進めるための機能整備等を検討する。

方法

- ①関係者ヒアリング調査 産業・農業系の機関／花卉栽培農家／花卉小売り事業者／イベントプロデュース等
- ②関係者ワーキングの実施

ヒアリング ワーキング の結果

- ①栽培農家の経営環境の変化(求められる高い経営能力と栽培技術等)
- ②花屋の経営環境の変化(産地表示が難しい切花販売、加工品商品づくりの困難性等)
- ③花の流通変化(物流・商流分離の動き、サプライチェーンにおける品質管理等)
- ④顧客の花ニーズの変化(家族葬の増加による仏花需要の低下等)
- ⑤花卉振興の重要な視点
 - ・マーケットインからの市場開拓 / 民間的な事業視点からの販路開拓
 - ・文化面からの販路開拓(花文化の創造) / イベント・知名度向上的な面からの販路開拓等
- ⑥新たな市場開拓分野
 - ・観光産業・製造業等との連携／オフィス市場／輸出市場／ネット販売／産地表示販売／加工品開発
- ⑦花き産業人材の育成・確保
 - ・新しい働き方に繋がる魅力づくり／就農支援の充実化／外国人実習生制度の利用／高齢者の活用等
 - ・販売力(販路開拓・啓発イベント等)を高められる専門人材の育成・確保
- ⑧地域商社
 - ・販売機能を重視した機関
 - ・販売機能では「新市場開拓」「戦略的な販売活動」「価値向上と価値創造」等を目指す必要。

花を活用した新 たなビジネスの 発掘

- ・既存事業者の活動を活かす／花のコンテンツ／ブランド化／全国一の産地であることを活かす／ICTを活かす／住民が一体となって進める
- ①花拠点活用型ビジネスモデル／②花産地活用型ビジネスモデル／
- ③スポーツイベント等と連携した販売ビジネスモデル

機能整備の方 向

- ・花ビジネスを広げるための地域からの人づくり／花の情報発信機能の強化／地域が一丸となった取り組みの推進